

[セミナープログラム]

9月20日金

セミナー聴講無料

▶主催者セミナー

A-11 10:30~11:15

OBD検査本格運用に向けた取組みと留意点について

一般社団法人宮城県自動車整備振興会
専務理事

寺戸 成周 氏

10月から本格運用が開始されるOBD検査について、プレ運用で明らかになった課題や新たに発出されたOBD通達の内容、整備事業者がOBD検査を実施する際のポイントなどを説明します。

A-14 14:15~15:00

中古車市場を取り巻く環境変化と今後の展望

~市場環境が変化する中で注力すべき車両流通~

株式会社オートバックスセブン
オートバックスセブンカートレーディング事業統括
兼 ファイナンス事業統括

倉林 真也 氏

昨年始まった自動車公正取引協議会の中古車総額表示や電子制御装置整備/OBD検査対象車への対応は、中古車業界にも影響を及ぼします。また、一般消費者からの信用回復が業界全体で求められているなかで、新車の供給遅れをはじめ替相場の影響などを受けながら変化している中古車市場の現状と今後について、新たな展開を開始するオートバックスセブンの責任者をお招きしてお話を伺います。

▶出展者プレゼン

B-11 10:30~11:15

【整備工場の経営者様必見】

設備投資で最大2500万円もらえる補助金講習会

株式会社Blue Fimback
代表取締役 チエン ジャック 氏

「補助金ってよく聞くけど、うちには関係ないな」と思っていませんか?実は、補助金などの整備工場・飯工場でも活用できるんです。同じ設備購入でも、補助金を知っているか知らないかだけで2000万円変わってくることもあります。補助金は国からもらえる返済不要のお金であり、知らないと本当にもったいないです。本講演に参加することで、現在整備工場・飯工場でどんな補助金が活用できるかが完全に理解できます。

B-12 11:30~12:15

OBD検査直前!スキャンツールの活用法と

G-SCAN新モデル紹介

株式会社インターサポート
マーケティング部 広報

南 孝幸 氏

OBD検査を目前にプレ運用と本格導入での違いなどをご説明!また、「スキャンツールは故障コードを見るだけの物じゃない!」作業の効率化を図るためにスキャンツールの活用方法をお伝えします!更に、G-SCAN Zシリーズに新モデル追加となった「Z Tab LV」についてもご紹介!気になる仕様やスペック、特長などは必見!!

A-12 11:45~12:30

OBD検査は収益向上のチャンス

株式会社プロドリーフ
営業本部
クラウド戦略推進グループ マネージャー

渡邊 昇 氏

OBD検査・特定整備。法改正の背景と整備市場を見ると、整備工場に追い風になるところが多くあります。永続的に集積を上げ続けるための提案を含めた事例を含めた内容でお伝えします。

B-13 12:30~13:15

自動車補修における構造用・NVH対策接着剤の最新トレンド

ヘンケルジャパン株式会社
ジェネラルマニュファクチャリング&メンテナンス事業本部
自動車補修部門 シニアアブリケーションエンジニア

長尾 博之 氏

自動車鋼板の接合方法についてはスポット溶接と接着剤の接着接合を併用したウェルドボルト工法が広く普及している。さらに接着剤の高機能化により、一部車種においては振動軽減を目的に接着性能と減衰性能を併せ持った「高減衰構造用接着剤」の採用が始まっています。併せて車両のNVH性能(ノイズ、振動、ハーモニクス)の向上も重要な課題であり、今後補修において必要な構造用接着剤やNVH対策のトレンドについてご紹介します。

A-13 13:00~13:45

自動車メーカーに認められる整備事業者への近道

BSサミット事業協同組合
組合員拡充委員会 委員長 坂井 光蔵 氏

BSサミットは、電子制御装置整備、OBD検査に次いで訪れる課題「サイバーセキュリティ」への対応に向けて動き出しています。そのために、自動車メーカーに認められるモビリティサービスの全国ネットワーク構築を掲げ、車体整備・分解整備の枠を超えた地域のアフターサービス需要をカバーできる体制を目指します。

B-14 13:30~14:15

2024カーラッピングビジネスの現状と課題

株式会社ワイエムジーワン
代表取締役 山家 一繁 氏

日本にカーラッピングビジネスが上陸し始めて、10数年たちます。2024年現在カーラッピングビジネスがどのような広がりを見せているのか、また現在の課題は何なのか?を解説していきます。

B-15 14:30~15:15

好評につき第2弾開催!人手不足をDX化で改善、

更に生産性向上と収益改善。お客様信頼獲得の方法をお伝えします。

株式会社プラス
代表取締役 中村 臣敏 氏

現行人員で車検台数216%UP!短時間車検実施で台単価138%UP!車検リピート率78%確保!フロントは新入社員が短期間で戦力化!…etc. 昨今整備工場の共通課題「人手不足」解消策としてDX化が求められています。本セミナーでは、福岡市の朝日自動車様、別府市的小野自動車様他、地域事情に合った弊社の「車検プラス」システムの活用実例を元に、DXによる運用と改善事例を具体的にお話しいたします。

B-16 15:30~16:15

事業を成功に導く人材の定着→活性化→採用を成功させるご提案

株式会社アブティ
オートモービルヒューマンリソース事業部
事業部長 山口 修平 氏

人材不足が深刻な自動車業界、特に整備士の有効求人倍率は4.5倍を超えています。人手不足の解決策として「採用」の強化が必要と考える企業様は多いでしょう。しかし、人材の「定着」まで手が回っている企業様は、さほど多くないというのが現状のようです。これまで自動車業界で2万名を超える転職支援を行ってきたアブティだけが知る「辞めない組織の作り方」と具体的な成功事例について、詳細にご説明いたします。

9月21日土

セミナー聴講無料

▶主催者セミナー

A-21 10:30~11:15

自動車アフターマーケットにおけるコンプライアンス対応の難しさ

～ルールやガイドラインの解釈と運用で問われる法人の品格～

株式会社ジェイシーランス
代表取締役社長 松永 博司 氏

道路運送車両法はもちろん、労働安全衛生法や景品表示法など様々な法令遵守が求められる一方で、実際に運用していく段階では顧客のカーライフの安全・安心や、よりよい職場作りのためにそれぞれの事業者の倫理が問われます。特に保安基準の異なる車両が混在していく状況のなかで、車検・整備のみならず部用品販売や修理をはじめ車両販売・買取りの場面でどのように顧客に対応していくのかを考えて頂きたいと思います。

A-22 11:45~12:30

地域連携の必要性と難しさ

～協調・競争・調整すべき領域の整理～

株式会社栄モーター
代表取締役 栄治 保則 氏

様々なサービスが存在する自動車アフターマーケットは、自動車の進化とルールの変化が進むとともに、少子高齢化や人口減少などの課題が顕在化しつつあります。そのような背景の中で、いかにして効果的な地域連携を実現していくのか、その先進的な取り組みについてお話し頂きます。異業種間でも協力体制を作り上げていくために必要な領域の整理をはじめ、人間関係の構築などについてもお問い合わせください。

A-24 14:15~15:00

若手が働きたい会社への進化と変えないポリシー

～愛知の整備事業者の取り組みに学ぶ人材採用のヒント～

株式会社睦自動車
執行役員 総括部 部長 中神 敏光 氏

整備士の人材不足や離職率の高さは年々厳しさを増し、採用・育成・定着は喫緊の課題です。見て学ぶ教育方針や即戦力の中途採用を見直し、地元の高卒人材の確保に向けて新人教育や福利厚生などを整えて定着率向上を目指している、愛知県豊橋市の整備事業者に実例をお話し頂きます。

▶出展者プレゼン

B-21 10:30~11:15

ミスを未然に防ぎ・検査員を守る

～コンプライアンス遵守の電子記録簿～

エムエスピー販売株式会社
営業部 水谷 司 氏

企業のコンプライアンス遵守が叫ばれて久しい中、殊に自動車の整備業務は未だ従来型の業務フローを踏襲しているケースが多く、その意図の如何に関わらずインシデント発生の報道が後を絶ちません。より厳格な運用が求められる今こそ、コンプライアンスを遵守した自動車整備業務が必須です。ここでは、弊社「Web継続システム」の最新アップデート版の事例紹介を通して、コンプライアンス遵守の電子記録簿ソリューションをご案内いたします。

B-22 11:30~12:15

アクサルタが考える塗料業界の未来と提案

アクサルタコーティングシステムズ合同会社
自動車補修塗料部 萩谷 凱 氏

塗料メーカーとして150年以上歩んできたアクサルタ。常に次世代の革新的な製品開発を行ってきました。塗料製品にとどまらず、副資材やDX商材にも幅を広げてきました。皆様のパートナーとして環境に配慮した高性能製品・革新的なツール・最適なリソースを提供し、環境負荷を最小限に抑えながら、ビジネスの成功に貢献します。そのアクサルタが現在考える自動車補修業界の未来を提案したいと思います。

B-23 12:30~13:15

安全な視界を磨きで創るReMobil

株式会社Revive and design
代表取締役 平井 宏治 氏

私たちの磨きの技術でドライバーの安全を守る真髄とは

A-23 13:00~13:45

自動車整備工場における売り上げアップ、集客、採用、人財育成などの様々な実験の検証結果

株式会社Replus
代表取締役 小林 保晴 氏

自動車整備工場で実施したどんな会社でも実施できる売上粗利の向上、採用などの実験と検証結果を共有させていただきます。また、100年に1度の大変革期を迎えている自動車業界で勝ち残っていくために、自動車アフターマーケットに関連する全ての企業様を対象にした自動車業界を活性化させるための実験と検証結果を共有する一般社団法人モビリティ・ラボのご紹介もさせていただきます。お気軽にお立ちよりください。

B-24 13:30~14:15

水拭きいらすの洗車革命 Hydro Clean PRO

株式会社アザレア
営業本部長 岩垂 慶典 氏

高機能洗車用純水器「Hydro Clean PRO」をご紹介。独自採用のモード切替バルブ搭載により、水道水⇒純水への切替をスムーズに行えることで洗車作業の効率化、純水節約、かつ洗車にかかる時間・人件費の大幅削減を実現。水道水によるボディの水垢発生や拭き上げ作業といった日々の不満を解消し、車を綺麗な状態へ仕上げます。

B-25 14:30~15:15

カーフィルムと車検とエーミングの関係性について

日本自動車用フィルム施工協会(JCAA)
専務理事 井上 和也 氏

昨年の1月13日の国土交通省の通達文から、可視光線透過率測定器の所持に関する指針や特定整備が始まり、フロントガラスに関するフィルム施工の取り扱いにバラツキが出て参りました。そもそも貼れるの?貼れないの?そんな不明点を分かりやすくお伝えします。

※日時・タイトル・講師・内容等については変更になる場合があります。